

質 問 順 位	2	質 問 者	関 藤 龍 也 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市長の基本姿勢	1. 地域創生について	1. 地方創生関連2法案が成立しましたが、この法案が地方の活性化にとってどのような打開策となるのか市長のお考えをお伺いします。		
		2. 関連2法案の一つに、「まち・ひと・しごと創生法」が示され、市町村の努力義務として、この法案に関しての目標や施策に関する基本的方向性を示すこととされていますが、本市においての基本姿勢は検討されているのかお伺いします。		
	2. 国家戦略特区について	1. 国家戦略特別区域法は、経済構造改革の推進、産業の国際競争力の強化を促進することを目的に成立したものですが、本市においては、この法案に係わり、特区申請ができるものがないのかお伺いします。		
		2. 国家戦略特区の内容と、申請手続きについてお伺いします。		
		3. 特区に指定されるとどのようなメリットがあるのかお伺いします。		

質問順位	2	質問者	関藤龍也 議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
2. 市民生活	1. ボランティア活動と活動拠点としての施設活用の実態について	1. ボランティア活動をされている市民は、その活動拠点として市内のまちづくりセンターを活用されていると思いますが、その利用状況と利用するに当たり不便である、利用料金が高いとの声を聞きますが、その実態と見直しについてのお考えをお伺いします。		
3. 教育行政	1. 給食費の無償化について	1. 市長の公約の一つであった給食費の無償化は、次年度以降も財源的に厳しい状況にあるのか、検討の余地はあるのかお伺いします。		
		2. 本市における給食費は、年間1億5,000万円ほどと把握していますが、例えば、滝川市は子育てのまちとして、全市民4万2,000人に毎月100円を負担していただくと年間5,000万円の財源確保ができます。この財源を中学生の給食費に当てさせてもらうことを市民に問いかけることは検討の余地はあるのかお伺いします。		
		3. 2定、3定の一般質問で本市独自の子育て支援給付金の新設についてお聞きしたところ、現段階では難しいとのご答弁をいただきましたが、多子の家庭では給食費も多額となり、兄弟割引もありません。3子以上を持つ家庭において、同時期に給食費が発生する家庭においては、3子以降については無償とすることができないかお伺いします。また、本市においてこのような家庭はどのくらいあり、これを実施した場合、どの程度の財源が必要となるのかお伺いします。		